

株式会社アルメックスがこの春展開する「Sma-pa TERMINAL」について聞く



鈴木伸幸
執行役員メディコム事業部長

テクノホスピタリティを 病院窓口業務へ!

画期的な次世代受付機の登場で患者・病院スタッフ・医療経営の 三方良しを実現、手ぶら診療社会への一里塚

病院の診療費自動精算機最大手の株式会社アルメックスが、病院の窓口業務を一新するシステム「Sma-pa TERMINAL」をリリースする。

病院の窓口業務機能がこのキオスク一台ではほぼ網羅されている。再来受付やクレジット決済など、これまで同社が提供してきた受付・精算業務の代行機能を集約。さらにAIを駆使した顔登録による受付・精算や保険証の自動確認、同時にサーモカメラによる発熱検知も行える。また、マイナンバーカードや免許証、在留カードのIC読み取りによる本人確認・初診登録に加え、各種証明書のOCR読み取り、お見舞い時の面会証発行機能まで備える。これまで人の手や目を介して行ってきた受付業務までカバーしているのだ。

決済機能が再来受付機能と一体化していることもあり、来院した患者は受付時に当日の診療費の後払いを宣告すれ

ば、診察後にそのまま帰宅することができる。病院にとって長年の懸案である「支払いの待ち時間」が実質ゼロになる他、計算業務を分散化できるため、事務職員の業務負担も激減する期待が広がる。

また、患者の利便性を高めるためにSma-paTERMINALと同期の取れるスマホアプリを開発。スマートフォンとSma-paTERMINALをリンクさせることで、受付をはじめとする各種サービスをスマホから利用することができる。

もっとも、鈴木伸幸・執行役員メディコム事業部長は「当社の経営理念として“テクノホスピタリティを世界へ”というスローガンがあります。これはテクノロジーをもってホスピタリティを実現しようという考え方なのですが、2025

年問題をはじめとした超少子高齢化社会や人手不足に立ち向かう為に、我々の持っているソリューションは非常に重要な役割を担う事になると考えています。また、これまで我々は自動精算機や再来受付機単体でシェアを伸ばしてきましたが、これからは病院フロントオペレーション全体の改善や効率化のお手伝いをする事で、病院経営の向上へ貢献して行きたいと考えています。最大の眼目は医療安全に寄与できる点です。」と強調する。顔登録による患者の取り違え防止が見込める他に、サーモカメラによる発熱検知を受付時に行えれば、ウォークイン患者のトリアージ支援につながるだけでなく、お見舞い客の体温も感知できるため院内感染の防止に寄与することも期待される。

最先端テクノロジーとAIを駆使したSma-paTERMINALが、日本の病院窓口業務に革命をもたらす。

Sma-pa TERMINAL — 実装機能 —

- ・クレジット(EMV)決済
- ・銀行Pay
- ・再来受付機
- ・Sma-pa CHECKIN(スマート受付)
- ・Sma-pa CHECKOUT(診療費後払い宣言)
- ・面会受付証発行
- ・自動保険証確認機(AI)
- ・サーモカメラによる発熱検知(AI)
- ・顔登録による受付、支払等のサービス(AI)
- ・マイナンバーカード、免許証、在留カード、IC読み取りによる本人確認・初診登録(AI)
- ・各診察券のOCR読み取り(AI)

※当製品は現在開発中の為、仕様が変更になる事があります



開発者の 声 井上 晋

執行役員ディストラクティブイノベーション
事業部長

このキオスクのもっとも優れた特徴はAIです。顔認証カメラとサーマルカメラを備えており、それらの画像処理にAIを用いています。それだけ高機能なので、患者が使いこなせるか心配と言われることもあると思います。我々は、最先端機能を如何にして、それを意識せずに簡単に利用していただけるか、というところに苦心しました。

Sma-pa TERMINAL 製品発表会

	東京セミナー	大阪セミナー
日時	2019年2月15日(金)	2019年2月20日(水)
会場	アルメックス本社	ハイアットリージェンシー大阪

※2月20日は隣接するインテックス大阪で「医療と介護の総合展 大阪(通称:メディカルジャパン大阪)」にアルメックスも出展。
※セミナー等の詳細については、別途お問い合わせください。

お問い合わせ・ご相談は

〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 目黒セントラルスクエア
TEL: 03-6820-1439 FAX: 03-6741-4648

アルメックス

検索

